

狭小住宅で快適に暮らすアイデア

狭小スペース向けのスマートなストレージ・ソリューションをヘティヒがご提案

18 m²の居住空間。それは、都市部での物件不足と価格高騰の影響で、ひとつのライフコンセプトだったり、必然の選択だったりします。今回のインターツムでは、**Piazza** ホールの “**Tiny Spaces – Living in compact homes**” の中で、都市部での限定された生活にフォーカスし、最新のトレンドをピックアップします。また、ヘティヒは、“**the Fascin[action]**（ファスシネクション） – **win storage**” のバナーで、コンパクト空間での生活をいかにスマートで快適にするかをデモンストレーションします。

都市化のメガトレンドが続いているように、狭小スペースが大都市での生活スタイルとして、世界中で確立されてきました。大都市という環境に住みたい人たちがますます増え、手頃な住宅の入手が困難になっています。そこで、小さい居住スペースが、決して生活水準を落とすわけではないことから、狭小住宅がますます注目されています。逆転の発想です。

利用可能なわずかなスペースをいかにデザインし、生活するかがよりスマートなソリューションに求められています。しかも、これは良いデザインをあきらめているわけではありません。たった 18 m²の床面積に家具付きの单身者用アパートの例を用いて、ヘティヒは、どうやって魅力的な狭小住宅になるか、空間の至る所で思いがけないアイデアを見せます。どんな収納スペースも一家具の有無にかかわらず一すぐにアクセスでき、計算されつくした設計、隙間を有効活用する。住居の至る所で、天井ほどの高さの収納スペースが確保されています。毎日使われない備品を十分に納

Contact:
Hettich Marketing und Vertriebs
GmbH & Co. KG
Anke Wöhler
Gerhard-Lüking-Strasse 10
32602 Vlotho
Tel.: +49 5733 798-879
anke_woehler@de.hettich.com

Voucher copy requested

P12-2019

められます。

要求が多い収納スペースのソリューションとして、キャビネットにアイランドカウンターやソファベッド、サブテーブルとなる壁面のカウンターバー、階段を備えたキャビネットなどで実現させます。全く不便のないこのような住居で、満足させる空間作りに、必ずしも、たくさんの要素が必要ではないということを証明したことは、驚くべきことです。このヘティヒによる家具付き狭小スペースは、インターツムの Boulevard にある Piazza エリアの特設会場で見えて触って体感していただくことができます。そして夏以降、キルヒレンゲルンのヘティヒ・フォーラムで展示される予定です。

以下の写真はこちらからダウンロードしていただけます。

www.hettich.com:



すべてを持ち合わせる空間：
18 m²の居住スペースに床から天井までスマートなヘティヒのストレージ・ソリューションで

Photo: Hettich

Contact:
Hettich Marketing und Vertriebs
GmbH & Co. KG
Anke Wöhler
Gerhard-Lüking-Strasse 10
32602 Vlotho
Tel.: +49 5733 798-879
anke_woehler@de.hettich.com

Voucher copy requested

P12-2019